

2022年3月22日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社松本工業所の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 神田 一成）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社松本工業所
所在地	山口県周南市五月町4番18号
代表者	松本 浩昭
業種	とび・土木工事業、機械器具設置業
URL	https://www.matsu-kou.com

※株式会社松本工業所の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社松本工業所 SDGs宣言

当社は、「安全と信頼を届けたい」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月9日

株式会社松本工業所
代表取締役 松本 浩昭



重点項目(ターゲット2030)

安全性・品質の高い建設基盤

建設基盤を支える存在として、納期・価格・対応力といった全ての面でお客様に安心を与えられる企業を目指してまいります。新部署設立により、常に新しいことにチャレンジしてまいります。

【主な取り組み】

設計から製造までの一元管理体制、最新鋭の3D設計を駆使した提案、事故防止の徹底、特許、商標等知的財産権の取得・管理



環境に配慮した企業活動

気候変動対策等を重要な経営課題として捉え、省エネルギーや省資源の取り組みを通じて、今後も継続的に環境負荷の低減に努めてまいります。

【主な取り組み】

工場照明設備のLED化、太陽光発電設備、再生可能エネルギーの売電、適切なりサイクル業者の選定、ペーパーレス、井戸水の活用



人財への投資

従業員の資格取得を積極的に支援し、第一線で活躍できる人財の育成を進めてまいります。また、全従業員が健康で、安心して働ける職場環境の形成に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

受検・受講費用、受験に伴う交通宿泊費支援、リモートワークの導入、健康づくりの目標・計画作成及び実践、健康診断費用支援、禁煙の推進



地域社会への貢献

地域行事への参加、祭りのやぐら無償提供等、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域課題の解決に取り組み、地域の皆様と連携し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域の業者・原材料の優先的な利用、地域行事への参加、地域の夏祭りのやぐらの無償提供(毎年)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。